

2018年6月13日  
JR東日本 横浜支社

## ～横須賀駅にて横須賀線車両を使用して実施～ 津波を想定した避難訓練への一般参加者募集について

JR東日本横浜支社では、本年9月1日防災の日に、一般の皆さま1,500名にご参加いただく津波を想定した避難訓練を実施いたします。

東日本大震災を教訓に、地震発生により津波警報が発表されたという想定のもと、訓練用に団体専用臨時列車を大船～横須賀駅間で運転し、横須賀駅構内にてお客さまにハシゴを使用しない方法で車両から降車いただき、避難誘導を行います。

つきましては、このたび神奈川県内外から参加者を広く募集いたします。

参加ご希望の方は6月18日(月)～7月31日(火)までの間、専用ホームページにてお申込み下さい。

皆さまのご応募をお待ちしております。

### 1. 実施日時

2018年9月1日(土) 10時30分頃～15時30分頃  
(避難訓練は11時30分頃～11時50分頃)

※雨天決行。但し台風等の場合は中止となる場合があります。

### 2. 訓練会場

JR 横須賀線 横須賀駅構内

(住所: 神奈川県横須賀市東逸見町1-1)

※一般参加者の集合・解散場所は大船駅となります。



4月に同箇所で開催した社員による訓練の様子

### 3. 訓練概要

横須賀線の車両を使用した団体専用列車を大船駅～横須賀駅間(1往復)にて運転いたします。

横須賀駅構内に到着後、訓練を開始し、ご乗車中の1,500名のお客さまにはハシゴを使用しない方法で車両から駅構内の線路上に降車いただきます。その後、今回の訓練で特別に指定した横須賀駅構内の避難場所まで避難誘導を行います。

なお、避難後は、ご希望の方は防災に関する講演会にご参加いただけます。その他の方は、復路の列車の出発時間まで自由行動となります。

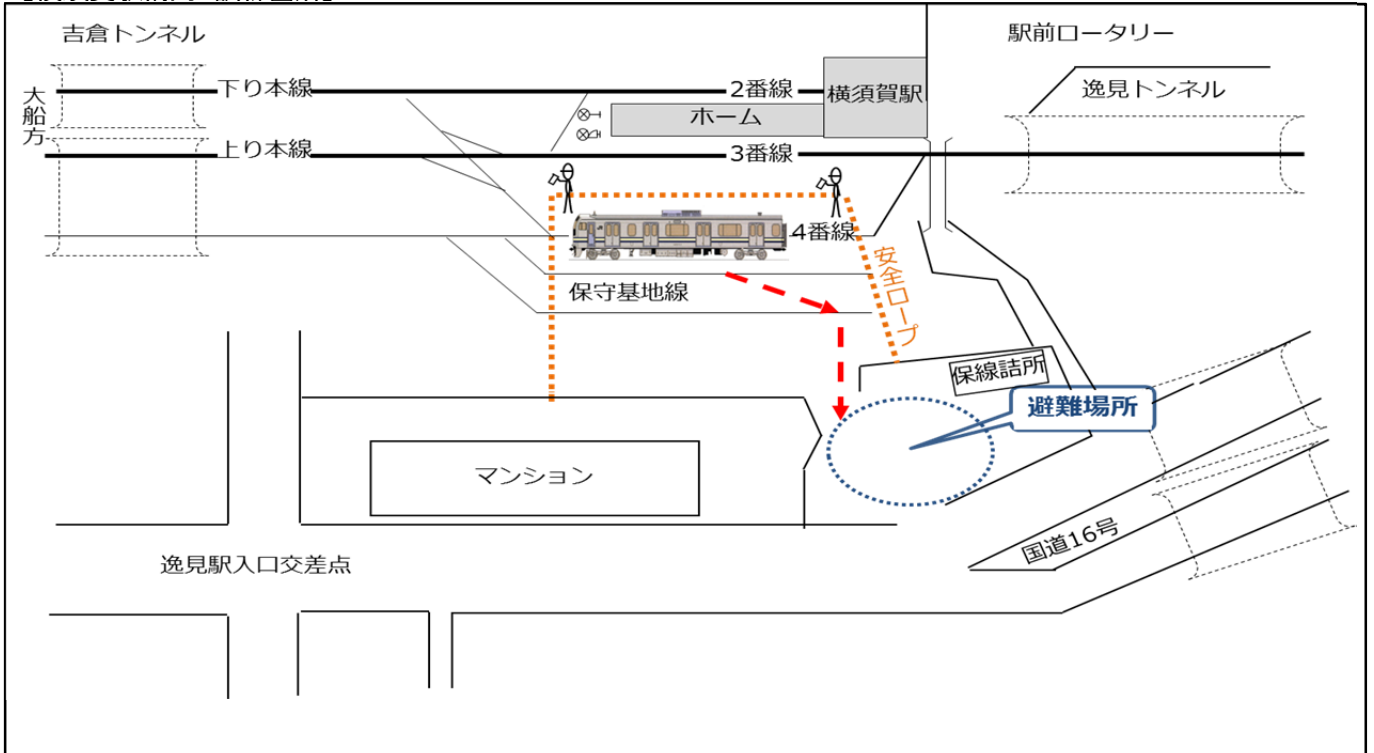
#### 【防災に関する講演会概要】

時間: 12時30分頃～13時30分頃(約1時間)

会場: 総合福祉会館(横須賀市本町2丁目1 JR横須賀駅から徒歩8分)

講師: 和歌山大学 西川 一弘(にしかわ かずひろ)准教授 テーマ: 鉄道防災の心得

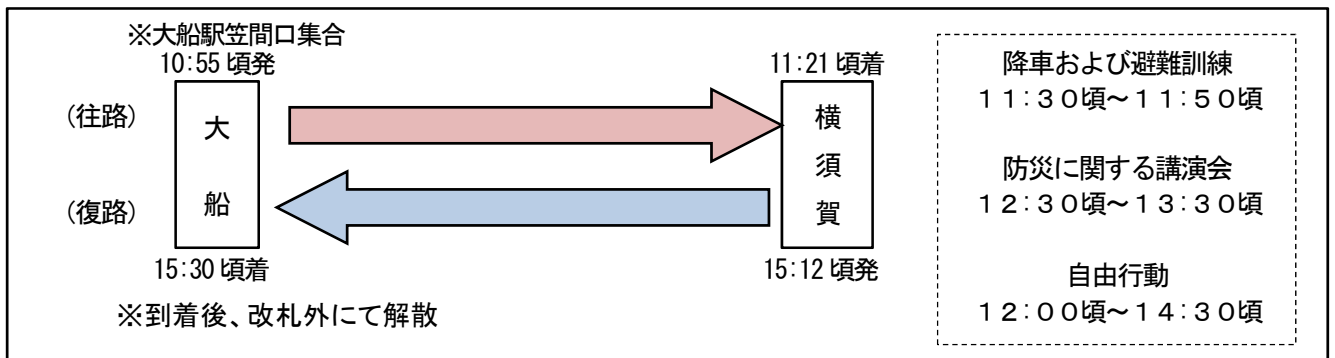
【横須賀駅構内 訓練箇所】



【地震・訓練想定】

今回の訓練は、房総半島南端 野島崎沖を震源とする、マグニチュード8.2(最大震度 6強)、最大津波の高さは3.7mの地震を想定しています。大地震の発生により、気象庁より津波警報が発表されたことを想定、横須賀線の津波注意区間を走行中の列車にご乗車中のお客さまを安全な場所(仮想)まで避難誘導を行います。

4. 訓練行程



※スケジュール等は変更になる事があります。  
 ※訓練終了後には自由時間を設け、横須賀市内を散策いただけます。

5. 参加費

- 無料(大船駅~横須賀駅間の団体専用臨時列車の往復運賃はいただきません)
- ※集合・解散場所の大船駅までの交通費はご本人負担となります。
- ※横須賀駅発の復路の列車に乗り遅れた場合は、横須賀駅からのご帰宅の運賃はご本人負担となります。
- ※大船駅到着後、改札外にて解散となります。

## 6. お申し込み方法

訓練への参加をご希望される方は、専用ホームページにてお申し込み下さい。

募集期間： 2018年6月18日(月)11時～7月31日(火)24時

申込みURL： <https://bousai0901.com>

9月1日避難訓練 横須賀駅

検索

募集人数： 1,500名（定員になり次第締め切らせていただきます）

対象年齢： 中学生以上（但し、ご家族等と一緒にご参加される場合は、中学生未満のお子さまもお申し込みいただけます。）

※お申し込みは、おひとりさま一回限りとなります。

## 7. その他

- ・訓練で使用する団体専用列車は、E217系11両編成（横須賀線車両）を使用します。
- ・1,500名のお客さまにご乗車いただくと、乗車率が概ね100%強となるため、車内ではお立ちいただく場合がございます。
- ・訓練では、「大地震発生に伴う津波襲来」を想定とするため、ハシゴを使用せず、短時間のうちに速やかに降りていただきますので、ズボンやスニーカー等動きやすい服装でのご参加をお願いいたします。



横須賀線 E217系